

どうやら最強のケモ耳少年が別のアニメ次元へと行った様です。

REIMU01

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

作者が創り出した中で、現最強キャラ「颯真」がほかのアニメ次元へと向かう！最強主人公が繰り広げる物語をとくとご覧あれ！

目次

第零章	No. 000	「早速説明(絶対見て)」
		1

第零章 No. 000 「早速説明（絶対見て）」

どうも、ケモナー1号です。

この度は、この小説を見て頂き、誠に

ありがとうございます。

以下の留意事項に気を付けてこの小説を

読んでください。

？ 作者は執筆下手。

構文能力が低くても暖かい目で見てください。

？ 各アニメによつて設定が一部改変

されている可能性があります。

カクヨムにて連載中の小説 Eternal Flashの

設定と合わせる為、各アニメの設定を一部

改変しています。ご了承ください。

？ 他の自身が執筆した小説のキャラが

登場する可能性あり。

お助けキャラとして他自執筆小説のキャラ
が登場します。ご了承ください。

それでは、ここまで見てくれた方々に、

前日譚をどうぞ！
ブリクェル

く作者とキャラく

ある昼下がり、図書館で編集していた彼に、
現最強の少年颯真が話しかける。

ケモナー「ふあ、。。。」

颯真「どうしたんだ？ 欠伸なんかして。」

ケモナー「いや、カクヨムでやりたい事
全部やり切っちゃってな、。。。」

颯真「ネタ切れ？」

ケモナー「いや、単純に書きたい奴全部

書き尽くしちゃったからな、満足。」

颯真「じゃ今度はハーメルンでやろうぜ？」

ケモナー「その手があつた。」

颯真「まあ暫くは行けるんじゃないか？」

ケモナー「これが終わったら次は絵でも。」

颯真「画力を鍛えような。」(???)

ケモナー「コレデドウヤツテカケバイインダ。」

颯真「…タイリクオオカミに聞けば？」

ケモナー「オツケイ！コノテニカギル。」(・ω・)

颯真「…。」

ケモナー「まあまあ、後は…。」

颯真「そうだ。俺アイツと会ってみたい！」

ケモナー「デルタか？」

颯真「そうそう。」

ケモナー「うゝん、今は無理だな。」

颯真「何でだ？」

ケモナー「完結してないから。」(^ω^)

颯真(・ω・) <メタスギナイ…？

ケモナー「とは言え、完結後なら。」

颯真「お？」

ケモナー「だから5年位待ってくれ。」

颯真（・・ω・・）＜エエ・・・？

ケモナー「止めろそんな顔で見るな。」

颯真「後最近何してるんだ？」

ケモナー「ガンダムEXAみたく入れる様に、

この世界と向こう側を調節してる。」

颯真（・口・）アツ・・・

ケモナー「察しが着いて何より。お前には

向こう側に行ってもらおう。拒否権は無い。」

颯真「仕方ない、、行くか、、。」

ケモナー「今から一週間後に行くから、

身支度を済ませとけよ？」

颯真「分かった。」

こうして、彼は行く事になったが、、

この続きはまた次回、、。